

パワーシフトキャンペーンが 再生可能エネルギーの電気を 供給する電力会社をご紹介します！

山崎求博(世話人)

2016年4月に電力小売が全面自由化され、続々と新しい電力会社
が生まれ、私たち家庭向けに様々な電気料金メニューを作ってい
ます。これらの会社の中には、大手電力会社とは違って、原発や
石炭火力発電の電気ではなく、再生可能エネルギーを中心とした
電気の供給を目指す会社があります。

パワーシフトキャンペーンは、エネルギーを原発や火力発電から
再生可能エネルギーにシフトしようと活動する環境NPO/NGOの運
動体です。同キャンペーンでは、電力自由化後に、再生可能エネ
ルギーによる電気を供給する電力会社をホームページ上で公表し
ています。ここでは、その中から都内で切り替え可能な8社をご
紹介します。

ぜひ電力会社を選ぶ際の参考にして頂き、こうした電力会社を
応援することで「パワーシフト」を後押ししましょう！

自然エネルギー供給をめざす パワーシフトな電力会社 (都内版)

●パワーシフトキャンペーン <http://power-shift.org>

- ポイント**
1. 電源構成や環境負荷、などの情報を一般消費者開示している
 2. 自然エネルギーの発電設備 (FITをふくむ) からの調達を中心にする
 3. 原発や石炭火力発電所からの調達はしない (常時バックアップ分は除く)
 4. 地域や市民による自然エネルギー発電設備を重視している
 5. 大手電力会社と資本関係がない (子会社や主要株主でない)

会社名	家庭向け小売	自然エネ割合	電気の調達先	特徴点
(株)Looop TEL: 0120-707-454 https://looop-denki.com	受付中 2016年4月~	26%	・自社再生エネ (太陽光) ・FIT電気 ・常時バックアップ、市場調達	元々は太陽光発電システムを販売する会社。基本料金無しの電気料金プランが好評。
じぶん電力 (日本エコシステム) TEL: 0120-98-1132 http://www.jibun-denki.com	受付中 2016年4月~	約33%	・自社再生エネ (太陽光) ・他社より調達 ・常時バックアップ、市場調達	自宅の屋根に太陽光発電システムを載せて、そこで発電された電気を供給するスタイルを取っている。
(株)生活クラブエナジー TEL: 03-3203-4002 http://seikatsuclub.coop	予定 2016年10月~	30~60%	・自社再生エネ (太陽光、風力) ・提携先再生エネ (バイオマス) ・常時バックアップ、市場調達	生活クラブ生協が出資する電力会社。秋田に風力発電を所有。対象となるのは、生協組合員である。
(株)みらい電力 (エヌパワー) TEL: 052-501-0836 http://miraiden.jp/	準備中 2017年4月頃	40%	・FIT電気 (太陽光・小水力) ・常時バックアップ、市場調達	愛知県にあるPPS(株)エヌパワーから電力小売り部門が分社化。
(株)パルシステム電力 TEL: 03-6233-9274 http://www.palsystem-tokyo.coop	予定 2016年10月~	—	・自社再生エネ (太陽光) ・提携先再生エネ (バイオマス、小水力)	パルシステム生協が出資する電力会社。生協の中でいち早く設立された。対象は生協組合員である。
みんな電力(株) TEL: 03-6805-4524 http://minden.co.jp	受付中 2016年6月~	70%	・FIT電気 (太陽光など) ・提携先再生エネ (バイオマス) ・常時バックアップ、市場調達	こだわりのある電気をこだわりのある消費者にと、「顔の見える電力」を販売している。
水戸電力(株) TEL: 029-291-5905 http://www.mito-epco.co.jp	受付中 2016年4月~	80%	・FIT電気 (バイオマス・太陽光) ・常時バックアップ	茨城県を中心に展開。サッカーチーム「水戸ホーリーホック」と連携した電気料金プランがある。
千葉電力(株) TEL: 0120-318-391 http://cepco.co.jp	受付中 2016年4月~	—	・再生エネ (太陽光・風力・バイオマス) ・常時バックアップ	千葉県を中心に展開。ローコストなプランを提供。2021年までに自然エネ100%供給をめざす。

◆情報ファイル◆

●足温ネットが区内で3か所目の市民共同発電所を建設へ

江戸川区で地球温暖化問題に取り組む環境NPO「足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ(足温ネット)」では、このほど、区内で3か所目となる市民共同発電所の建設に取り組むことになった。

場所は、江戸川区中央にある立体駐車場の2階部分で、発電出力28.8kWの太陽光発電を設置する。建設費用は640万円を予定しており、発電された電気は全量を東京電力グループに販売する。

足温ネットでは、建設費用の一部を区民からの出資でまかなう計画で、1口5万円を50口募集する。配当は無く、5年後に一括償還するが、事故などが発生した場合には元本5万円を保証できないこともありうる。

再生可能エネルギーを江戸川区に広げるため、ご協力をお願いしたい。

◆足温ネット事務局

E-mail info@sokuon-net.org

●さようなら原発江戸川連絡会ニュースレター

連絡会だより

連絡会だより第21号

2016年10月17日

●発行 さようなら原発江戸川連絡会
〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-22-10
トーアファンシービル4階
江戸川法律事務所気付
TEL 03-3653-7643 FAX 03-3653-7606
E-mail sayonara_g_edogawa@yahoo.co.jp

壮大なる無駄遣いと人命軽視が 続く一手遅れになる前に原発を 止めよう

江戸川憲法を読む会 小畑美智子(連絡会世話人)

福島第一原発事故から5年6カ月たった9月21日、高速増殖炉「もんじゅ」は、1兆円もの巨額の国費を使い20年以上ほとんど運転することなく廃炉の方向が決まった。福井県にある高速増殖炉「もんじゅ」は、原発の廃棄物いわゆる核のごみを燃料に発電し、その過程でプルトニウムをどんどん生み出すという資源のない我が国にとってはとても都合の良い「夢の核燃料サイクル」といわれてきた。ところが製造当初から事故や点検漏れをおこすなど、運転できないまま現在は維持費に年間500億円もかけているのが実態。諸外国ではほとんど計画の段階で中止している。廃炉は当然である。

他方、いまだに9万人を超える人々が避難生活を余儀なくされている中で、川内原発、伊方原発の再稼働が強行されている。安倍首相が世界に向けて「アンダーコントロールされている」と言った汚染水は、地下から陸上にあがり太平洋を汚し続けている。

345億円かけて作った地下水を遮蔽する凍土壁が凍らずにすだれ状態なのだ。汚染はむしろ広がり収束の見通しが立っていない。にもかかわらず政府は、住民の原発の安全性への不安や被ばくへの不安を無視し、強引な避難指示区域の早期解除・帰還促進の政策を進めている。特に住宅支援や賠償の打ち切りにより避難者が貧困に陥ることも懸念されている。また、被ばくに関する悩みや、健康に関する不安を口に出すこともできない悩みも伝わってくる。

事故当時18歳以下の子どもを対象に

これまで10兆円規模のお金が原発事故の収束、廃炉に使われてきた。さらに9月16日の報道によれば、福島第一原発の廃炉費用等のために新たに8.3兆円を国民に負担させようとしている。巨額のお金を無駄にしてきた「もんじゅ」の廃炉は原子力政策の失敗であり破たん何物でもない。「原発のコストは安い」という神話は完全に崩れ去った。苦難のうちにある福島の人々の生活や子供たちを被ばくから守るために何ができるのか皆さまとともに考え、第2、第3の事故が起きる前に原発の再稼働を止め、原発政策の転換を求めていこう。手遅れになる前に。

●連絡会だより21号 もくじ

1 壮大なる無駄遣いと
人命軽視が続く一手
遅れになる前に原発
を止めよう
小畑美智子(世話人)

2 「放射能線量測定 &
天ぷら会」に参加しま
した
伊藤ひとみさん(江戸川
区議会議員)

3 江戸川区土壌ベクレ
ル測定MAP
市村智信(世話人)

4 パワーシフトキャンペ
ーンが再生可能エネ
ルギーの電気を供給する
電力会社をご紹介します
山崎求博(世話人)

さようなら原発江戸川連絡会ニュースレター 連絡会だより 第21号

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-22-10 トーアファンシービル4階
江戸川法律事務所気付 TEL 03-3653-7643 FAX 03-3653-7606

連絡会では、活動をお手伝いいただける方を
随時募集中です。また、活動を続けていくた
めにカンパも大歓迎です。

◎郵便振替10140-92254391

放射能線量測定&天ぷら会に参加しました

伊藤ひとみさん(江戸川区議会議員)

さる4月26日に「放射能線量測定&天ぷら会」に参加しました。当日は4月とはいえ暑いぐらいの晴天で、新左近川キャンプ場には、4つぐらいのグループがバーベキューを楽しんでおり、さよなら原発江戸川連絡会のメンバーも一人二人と集まり、子供たちを含めて15人が集まりました。

その間ずっと、世話人の市村さんは道路挟んだ向かい側の臨海コミュニティ会館で、色々なサンプルの放射能線量測定をしてくれていました。私は、ちょうどごみと野生?アスパラガスを物産展で入手していたので、それをもって出かけました。まずは、天ぷらをする炉づくりから始まりました。風も強く、どうなることかと思われましたが、火も整い美味しい天ぷらがあがり、中には正兵さんが近くで摘んできたタンポポやヒメジオンもあり、おいしく頂きました。

15人以上の天ぷらを揚げて、どれくらい油が汚れたのだろうか?と天ぷら鍋をみせてもらうと、油は色も変わらずさらさらのきれいなままでした。そして、中に入っていたのは、真っ黒になったモルゼオボール(放射能線量低減効果があるとされるゼオライトの球体)。油の汚れを吸収して真っ黒になっていました。そのモルゼオボールは、ごみと一緒に捨てるとのことでした。そのあと、ゾンデックス株式会社・松尾和彦社長の放射能の話の伺いました。

なお、当日持ってきて頂いた放射能測定結果は以下の通りになります。単位ベクレル(Bq/Kg)

- ①江戸川区内緑のカーテンの土壌 ND(不検出)
- ②江戸川区臨海町畑の土
セシウム134 19.98(+/-3.21)
セシウム137 59.60(+/-8.43)
- ③江戸川区中央
セシウム134 51.95(+/-4.31)
セシウム137 338.71(+/-23.50)
- ④信州信濃町2014年度一分付きお米 ND(不検出)
- ⑤江戸川区内お寺 側溝の溜まり土
セシウム134 846.22(+/-49.22)
セシウム137 4427.41(+/-256.61)



●ご自宅の放射線量を測ってみませんか?

測定条件は、最低1週間程度測定機器を放置できる1メートル四方の地面があること。測定にかかる費用は1500円×2回です。ゼオライト散布による線量低減効果も合わせて体験できます。

<測定方法>

- ①空間線量を測定
測定したい地面付近の空間線量を測定します(低い場合は何もしません)
- ②測定検体の採取
四方1メートルに地面の真ん中部分(20センチ×20センチ×5センチ程度)の土を1キロ分採取します。
- ③ゼオライトを撒きます
- ④放置
- ⑤測定検体の採取
ゼオライトの効果測定するための土を1キロ採取
- ⑥ゾンデックス社へ測定依頼、結果送付

さようなら原発江戸川連絡会2016年度総会

- 日 時:2016年11月24日(木)18:30~
- 会 場:勤労福祉会館 3階 集会室1
- 内 容:総会報告のほか、世話人による福島ボランティア報告などもあります。

江戸川区土壌ベクレル測定MAP

空間線量計ポリマスター製PM1703MA

土壌計測日 2015年9月12日	土壌計測日 2016年05月06日
ベクレル測定機器 非電化工房 CSK3i	ベクレル測定機器 応用光研工業㈱ FNF-401

所在地名
公園名以外は私有地
空間線量
地上1m μ Sv/h
地上5cm μ Sv/h
セシウム137+134
合計Bq \pm /kg

各公園1箇所しか採取しておりませんので、その公園全体がその数値という訳ではありません。また、マイクロホットスポットの土壌は採取しておりませんので、このMAPはその公園が安心できる所かどうか判断する材料としては使用できません。

